学校修学旅行向け「環境教育プログラム」体験導入のご提案

背景

地球温暖化に加え、東日本大震災・原発事故・TPP参加などにより、地球環境やエネルギー事情、農業に関する**環境教育の必要性**は高まり、学校教育でも積極的に取り入れられているが、授業とは違った視点による体験的活動も重要になってきている。

富良野自然塾　環境教育プログラム

体験時間
70分～3時間

ポイント①　高い教育効果

作家・倉本聰によって監修されたプログラムは、演劇で培った手法を用いてインストラクターがドラマチックに表現し、参加者の想像力をかきたて、体験を伴いながら地球環境問題を学ぶことができる場所として、全国から多くの方々が参加されています。
現在では、国内海外からも視察・導入のお話をいただくなど、高い評価を得ています。

※プログラム内容に関しては、別紙「環境教育プログラム紹介」をご覧ください。

ポイント②　柔軟な対応

プログラム体験時間は、3時間（9時～12時・13時～16時）を基本としています。

スタート時間は、ご都合に合わせて柔軟に対応できるよう努めています。

体験時間もスケジュールに合わせてアレンジします。100名以下の人数なら、最短70分のプログラムも可能です。

まずは、お気軽にご相談ください。

荒天時の代替プログラムとしてもご用意できます。

ポイント③　確かな実績

平成21～28年で全国各地より、50校以上の高校修学旅行を受け入れています。
毎年参加いただいている学校もあり、富良野における体験学習の1つとして、定着しつつあります。

富良野GROUP連携

●ワークショップ

富良野GROUPに所属する現役の役者（富良野塾OB）の演劇的手法を用いた直接指導による「表現コミュニケーションプログラム」との組み合わせも好評いただいています。

ポイント④　豊富な体験プログラム

富良野周辺には沢山の体験型プログラムがあります。
それらとの組み合わせで（2班に分け午前と午後の体験内容を入れ替えるなど）様々な行程計画が可能です。

●体験プログラム
ラフティング
サイクリング
農業体験
フィッシング
アウトドアクッキング
羊毛クラフト
手作りソーセージ
陶芸体験　　など

※次頁「高校修学旅行用 行程事例」もご覧ください。

学び多き修学旅行を実現

2016年10月
NPO法人C・C・C富良野自然塾

高校修学旅行用　行程事例

【3泊4日】　利用空港：新千歳空港

1日目	
AM	最寄りの空港発
	新千歳空港着
	ファームステイの地へ移動 （富良野、長沼、深川など）
PM	農作業体験
	ファームステイ（各家庭に宿泊）

2日目	
AM	農作業体験
	（昼食）
	旭山動物園へ向けて出発
PM	旭山動物園着（2時間程度）
	旭山動物園発（富良野まで1時間強）
夕方	ホテル着（富良野市内）

宿泊先ホテルにて、「環境に関する講演」（1時間程度）も承っています。

3日目	
8:30	ホテル発
8:50	富良野自然塾到着
9:00	**環境教育プログラム体験**
12:00	（昼食）
13:00	・ラフティング体験 ☆ コミュニケーションワークショップ など
17:00	ホテル着（富良野市内）

多人数の場合、2チームに分けて午前午後で体験内容を入れ替え

4日目	
8:00	ホテル発
11:00	札幌着
	・札幌／小樽市内自主研修 ・札幌ドーム体験ツアーなど
14:00	札幌発
15:00	新千歳空港着

2016年10月
NPO法人C・C・C富良野自然塾

環境教育プログラム内容紹介

富良野自然塾の「環境教育プログラム」は、「緑の教室」「裸足の道」「石の地球」「46億年・地球の道」「植樹」の5つで構成されています。

プログラムの進行・案内はインストラクターによって行われ、「分かりやすく、心に届く表現」を大切に、楽しみながら体験できる内容となっています。

本資料は、標準的なプログラム(所要時間：３ 時間)の流れを紹介します。ただし、参加人数やフィールドの状況により、プログラムの順番などを変えさせていただく場合があります。

【プログラム時間配分】

1	緑の教室	15～20 分
2	裸足の道 ＊	20～30 分
3	石の地球	20 分
4	地球の道	50 分
5	植樹	45 分
		約 3 時間

＊ 多人数の場合は２班に分け、片方の班は「2 裸足の道」を最後に回して時間をずらすことにより２つの班が同内容を体験できます。

「緑の教室」

古来、人類は木材資源のために森を育てて来ました。
“幹を見て葉を見ず”でした。しかし、人類を含む動物は“酸素と水”なしでは生きられません。その二つを我々に提供してくれるのはいずれも木の葉っぱです。
プログラムの冒頭で、その“葉っぱ”をつくるために“森”をつくっていることや“森”と私たちの関係をお話します。

「裸足の道」

私たちは現代の便利な生活の中で、ほとんどの情報を“視覚”から得て生きています。ここでは、目隠しをして裸足になり、芝生、砂利、落ち葉、丸太など様々に工夫された地面を歩き、視覚以外の感覚で感じることを再認識します。自然や環境は自分の五感で感じることが大切なのです。

「石の地球」

環境問題は地球環境の問題です。
ここでは、地球を“空間的”に見ていくことで学びます。直径 1m の石の地球や地球の表面積を表した石板を使い、地球の構造、海や陸地のこと、水資源や森林破壊などの環境問題の現状を分かりやすく見ていきます。
さらに、地球が“素晴らしい偶然”でできた“奇跡の惑星”であることを学びます。

「４６億年・地球の道」

ここでは、さらに地球を理解するために“時間的”に見ていくことで学びます。
地球の誕生から現代までの壮大なる歴史 46 億年を、460m の距離に置き換えて表現した道を歩くことで体感します。過去に起こった地球高温化、全球凍結、生物の誕生と進化、石炭石油の蓄積など、インストラクターが表現力豊かに解説します。道の終点では、長い歴史によって築かれた地球の環境が人類の登場によって大きく変わり、それがほんのわずかな時間であることを実感します。

＜24～22 億年前＞
地球全体が氷に覆われた
全球凍結の時代

＜6 億年前～現代＞
生物たちの華やかな時代
道の両側に様々なｵﾌﾞｼﾞｪを設置

＜未来＞
アメリカ先住民に伝わる
メッセージを紹介

― 休憩 ―

「植樹」

富良野自然塾では、自分たちで周辺の森から木の種を集めて育苗地にまき、苗木を育てています。植樹では、その苗木を植えて森に還す活動を体験してもらいます。
植樹は、元ゴルフ場の固い地面にスコップで穴を掘り、一つの穴にカミネッコンに入った苗木を３本寄せ植えします。
※1 つの穴を複数人で掘って植樹します。

カミネッコンに移植された苗

育苗地の説明

植樹の様子

NPO 法人　C・C・C 富良野自然塾　〒076-0017　北海道富良野市下御料
TEL：0167-22-4019　FAX：0167-22-5385　E-mail：shizenjuku@furano.ne.jp